

第46回北海道消化器内視鏡技師会研究会演題募集のお知らせ

拝啓、向暑の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
この度、第46回北海道消化器内視鏡技師研究会を、札幌医科大学病院にて開催する運びとなりました。今年度は「安全な鎮静下内視鏡検査のあり方を考える」をテーマとしパネルディスカッションも取り入れました。一般演題では、さらなる内視鏡技師の向上を目指し、各施設の消化器内視鏡に関する実践、教育、管理などあらゆる消化器内視鏡分野で御活躍の皆様の日頃の研究成果をご報告して頂ければ幸いです。

ご多忙中とは存じますが、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

記

日時：2019年10月19日（土）14時00分～16時20分
（演題数によって終了時刻が前後する場合がございます。）

場所：札幌医科大学病院 臨床教育研究棟 1階講堂
札幌市中央区南1条西17丁目

参加費：会員2000円 非会員7000円 当日の入会も可能です。
（消化器内視鏡技師認定試験および資格更新に必要な出席証明証を発行します。）

<演題募集要項>

【パネルディスカッション】 テーマ「安全な鎮静下内視鏡検査を考える」
各施設の現状、リスク回避の対策、覚醒の評価基準など、どのように行っているか。

【一般演題】

内視鏡における看護、検査、前処置、洗浄・消毒関連、治療、処置具、管理、教育など

➤ 応募方法

- ①パネルディスカッション・一般演題どちらかを記載
- ②演題名 ③施設名 ④発表者名 ⑤演題抄録を明記して以下の方法でご連絡ください。

1)メール：sazanami.hami@gmail.com

2)郵送：〒003-0804

札幌市白石区菊水4条2丁目3-54

北海道がんセンター 手術センター 高森 晴美 宛

応募締切：~~8月30日（金）必着~~ → **9月13日（金）まで延長！**

*発表抄録は本文1,500文字以内でご登録願います。

JCB 商品券
2万円贈呈

※今年度よりパネルディスカッションと一般演題の中から最優秀演題賞を選出します。

北海道消化器内視鏡技師会研究会評価基準

北海道消化器内視鏡技師会

1. 評価基準

○ 評価は下記の5項目において5段階評価とする。

5点・・・抄録・発表内容が極めて優れている。

4点・・・抄録・発表内容は優れている。

3点・・・抄録・発表内容は少々の検討が必要であるが、発表には値する。

2点・・・抄録・発表内容は不十分であり、見直しが必要である。

1点・・・抄録・発表内容は理解できず、発表に値しない。

(1) 独創性・新規性

①研究者の新しい考えや発想に基づく内容である。

②従来提案されていない新しいアイデアを提案している。

(2) 信頼性

①目的に対し妥当な研究方法が選択され、そこから引き出されたデータの分析方法は明確に明記されているか。

②研究の方法や引き出されたデータが信頼できるものであること。

(3) 有用性

①今後の内視鏡分野の発展に役立つ内容であり、内視鏡技師として専門的内容であること。

②内視鏡看護など、専門領域の実践に貢献できる内容であること。

(4) 研究の方法が適切である

①研究目的・方法・結果・考察・結論が明確に記されおり一貫性があること。

②用いられている概念や用語は明確に定義されており一般用語であること。

(5) 発表態度が適切である

①「ですます調」であり真摯な態度で発表・質疑応答ができる。

②スライドが見やすい。